

医学研究センター

グラント選考委員会

片桐 岳信
(委員長)

1. 構成員

委員長

片桐 岳信 (KATAGIRI, Takenobu) : 医学研究セ長 : ゲノム基礎医学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

委員

棚橋 紀夫 (TANAHASHI, Norio) : 専務理事 : 教授 (任期 : R7.3.31)

森 茂久 (MORI, Shigehisa) : 医学部長 : 教授 (任期 : R7.3.31)

加藤木利行 (KATOGLI, Toshiyuki) : 保健医療学部長 : 教授 (任期 : R7.3.31)

篠塚 望 (SHINOZUKA, Nozomi) : 大学病院長 : 消化器・一般外科 : 教授 (任期 : R7.3.31)

別宮 好文 (BEKKU, Yoshifumi) : 総合医療セ病院長 : 教授 (任期 : R4.3.31)

佐伯 俊昭 (SAEKI, Toshiaki) : 国際医療セ病院長 : 教授 (任期 : R7.3.31)

小山 政史 (OYAMA, Masafumi) : 副医学部長 : 国医セ泌尿器 : 教授 (任期 : R7.3.31)

門野 夕峰 (KADONO, Yuuho) : 整形外科学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

秋岡 祐子 (AKIOKA, Yuko) : 小児科 : 教授 (任期 : R7.3.31)

石田 秀行 (ISHIDA, Hideyuki) : 総合医療セ消化器一般外科 : 教授 (任期 : R7.3.31)

山本 晃士 (YAMAMOTO, Koji) : 総合医療セ輸血部 : 教授 (任期 : R7.3.31)

解良 恭一 (SENBONMATSU, Takaaki) : 国際医療セ呼吸器病センター : 教授 (任期 : R7.3.31)

奥田 晶彦 (OKUDA, Akihiko) : ゲノム基礎医学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

堀江公仁子 (Horie, Kuniko) : ゲノム応用医学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

山田 健人 (YAMADA, Taketo) : 病理学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

村上 孝 (MURAKAMI, Takashi) : 微生物学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

亀井美登里 (KAMEI, Midori) : 社会医学 : 教授 (任期 : R7.3.31)

千本松孝明 (SENBONMATSU, Takaaki) : RA セ長 : 教授 (任期 : R7.3.31)

小谷 典弘 (KOTANI, Norihiro) : 生化学 : 准教授 (任期 : R7.3.31)

オブザーバー

別所 正美 (BESSHO, Masami) : 学長 : 特任教授 (任期 : R7.3.31)

吉本 信雄 (YOSHIMOTO, Nobuo) : 副理事長 : 特任教授 (任期 : R7.3.31)

竹内 勤 (TAKEUCHI, Tsutomu) : 副学長 : 特任教授 (任期 : R7.3.31)

茂木 明 (MOGI, Akira) : 事務局長 (任期 : R7.3.31)

伊藤 富彦 (ITOH, Tomihiro) : 経理部係長 (任期 : R7.3.31)

事務担当者

堀内 大 (HORIUCHI, Yutaka) : 微生物学 : 講師 (任期 : R7.3.31)

下田 裕子 (SHIMODA, Yuko) : 大学事務部 医学部事務室 庶務課 課長

佐國 真紀 (SAKUNI, Maki) : 大学事務部 医学部事務室 庶務課

2. 目的・目標

グラント選考委員会は、「埼玉医科大学補助金関連共同研究規則」第1条に定める「研究経費の補助を国庫補助金等から得て、本学の研究活動の活性化、および円滑化を図り、もって本学の研究に発展する」目的を達成するため、同規則第5条に基づいて設置された委員会である。本委員会は、共同研究等審査委員会を引継ぎ、平成18年7月の教員代表者会議で承認され、同年8月発足した。グラント選考委員会は、医学研究センター研究支援管理部門と連携し、「学内グラント」、「財団等から募集される科学研究費を除く研究助成金」、および「私立大学高度化推進特別補助の学外グラント」に対し、学内選考を行うことを目的とする。

本年度も、「2024年度学内グラント」、「2024（R6）年度研究マインド支援グラント（両学部における共通部門）」、「2024（R6）年度研究マインド支援グラント（医学部基礎若手限定）」の募集と選考、「2023（R5）年度研究マインド育成のための教育プログラム実施助成金」の選考、「2024（R6）年度研究マインド育成のための教育プログラム実施助成金」の募集、埼玉大学との共同研究に関する選考、及び財団等が募集する研究助成金等への応募に関する学内選考を行うこととした。

3. 活動実績

1) 学内グラント選考委員会（2024年4月25日）

於：Zoom開催，出席25人（委任状出席12人含む），欠席なし

議事：2024年度学内グラントの選考

丸木記念特別賞と科研費申請支援を募集・選考した。さらに、学内グラント採択課題（一般枠・科研費申請支援）が翌年、翌々年度に科研費に採択の場合に追加助成される奨励研究費（20万円）の対象者を決定した。

応募・審査結果

応募数：34件（採択数29件）

- (1) 丸木記念特別賞：応募数4件（採択数2件：助成期間：2024年6月1日～2025年5月31日）
- (2) 科研費採択奨励費：1件（全件採択：助成期間：2024年4月1日～2025年3月31日）
- (3) 科研費申請支援グラント：応募数29件（採択数26件：助成期間：2024年6月1日～2025年5月31日）

・丸木記念特別賞（100万円）

- 1 水野 由美（医学部・中央研究施設 実験動物部門・講師）
「ペルオキシソーム機能に着目した、自閉スペクトラム症と神経変性疾患の発症機構の解明」
- 2 是松 聖悟（医学部・総合医療センター 小児科・教授）
「ポストコロナの小児喘息の病態変化の研究～トリガー感染症と予後、不良因子の検討」

・科研費採択奨励費（20万円）

- 1 野木 武洋 大学病院 麻酔科 助教

・科研費申請支援グラント

- 1 重松 幸佑 医学部 総合医療センター 産婦人科 助教 70万円
「子宮頸癌発症機構における免疫応答の解析」
- 2 朝井 香子 医学部 国際医療センター 乳腺腫瘍科 ポストドクター 70万円
「乳癌の転移を促進するEBV由来分子の役割解明から転移予防への展望」
- 3 高村 将司 医学部 大学病院 産科婦人科 准教授 70万円
「慢性子宮内膜症が子宮内膜症発症を促進するメカニズム解明に向けた新規動物モデル作成の試み」
- 4 池田 礼史 医学部 国際医療センター 心臓内科 准教授 70万円
「データサイエンスに基づく心不全遠隔診療モデルの構築」
- 5 佐藤 哲也 医学部 中央研究施設 日高ブランチ 准教授 70万円
「ダーク／カモフラージュ遺伝子を考慮した個別化ゲノム解析方法」
- 6 佐々木 諒子 医学部 大学病院 神経精神科・心療内科 助教 70万円
「多重ストレス統合失調症モデルマウスのニューラルオシレーションとドパミン調節の解析」
- 7 教山 紘之 医学部 総合医療センター 呼吸器内科 講師 70万円
「APOBECとYAPシグナルに着目したEGFR変異陽性肺癌治療耐性化機序解明」
- 8 里村 敦 医学部 大学病院 内分泌・糖尿病内科 助教 70万円
「ketosis-prone type 2 diabetesの病態形成におけるHIPの免疫学的意義」
- 9 田丸 俊輔 医学部 大学病院 産科婦人科 准教授 70万円
「胎盤由来の母体血中エクソソームのつわり・妊娠悪阻の病態への関与」
- 10 吉川 圭介 医学部 基礎医学部門 薬理学 准教授 70万円
「PGD2-ミクログリア神経炎症サイクルを標的とした神経変性疾患の遺伝子治療戦略」
- 11 伊丹 千晶 医学部 基礎医学部門 生理学 講師 70万円
「バレル皮質臨界期における2/3層水平結合のスパイクタイミング依存性可塑性の発達」
- 12 杉山 智江 医学部 共通部門 医学教育センター 助教 70万円
「迷走神経刺激装置植え込み術での術前頸部エコーによる迷走神経走行の予測と応用」
- 13 伊藤 吏那 医学部 基礎医学部門 生化学 助手 70万円
「マウスの共感行動と前部帯状回オシレーションの関連」

- 14 山崎 真美 医学部 総合医療センター 病理部 助教 70万円
「CD5を基軸としたtype1 IFN関連リンパ節炎の分子動態の解明と新規バイオマーカーの開発」
- 15 武 裕士郎 医学部 国際医療センター 脳卒中外科 講師 70万円
「脳動脈瘤におけるMerTKを介したエフェロサイトーシスの寄与とメカニズムの解明」
- 16 宮原 直之 医学部 総合医療センター 小児科 助教 70万円
「低栄養妊娠マウスから出生したマウスの肺発達および肺内エピジェネティック変化の解明」
- 17 川崎 朋範 医学部 国際医療センター 病理診断科 教授 70万円
「骨軟部肉腫における治療を革新する腫瘍関連マクロファージ (TAM) の作用機序の解明」
- 18 荒木 智之 医学部 基礎医学部門 生化学 准教授 70万円
「糖脂質を介した新規がん転移抑制機構の解明」
- 19 井上 慶明 医学部 総合医療センター 呼吸器外科 助教 70万円
「PDXおよびOrganoidを用いた非小細胞肺癌におけるDrug Tolerant Persisterの解明」
- 20 飯塚悠太郎 医学部 大学病院 リウマチ膠原病内科 ポストドクター 70万円
「動物モデルを用いたエピゲノム制御およびJAK阻害によるRA病態解明と新規治療薬の研究」
- 21 竹内 優太 医学部 総合医療センター 肝胆膵外科小児外科 助教 65万円
「神経芽腫に対する経口免疫療法と免疫チェックポイント阻害薬による抗腫瘍効果の解析」
- 22 内藤恵里佳 医学部 大学病院 呼吸器内科 助教 65万円
「食物アレルギー合併と多種アレルギー感作が共同誘導する喘息の新規病態の探索」
- 23 石原 由夏 医学部 中央研究施設 実験動物部門 助手 50万円
「T-RFLP法を用いたマウス・ラットの感染症診断システムの開発」
- 24 平崎 正孝 医学部 国際医療センター がんゲノム医療科 講師 50万円
「浸潤性乳管癌の悪性を精密に評価する機械学習モデルの構築」
- 25 井上 快児 医学部 大学病院 放射線科 准教授 50万円
「個別化医療のためのMRI テクスチャ解析を用いた子宮平滑筋腫の偽閉経療法の効果予測」
- 26 多林 孝之 医学部 総合医療センター 血液内科 教授 45万円
「直接的な抗骨髄腫作用と免疫療法の効果増強の両方を標的とした新規骨髄腫治療法の開発」

2) 研究マインド支援グラント

(1) 2024 (R6) 年度 両学部における共通部門

応募件数5件, メール会議 (2024年5月20日~5月24日), 採択5件 (総額9,376,183円)

(2) 2023 (R5) 年度 研究マインド育成のための教育プログラム実施助成金

応募件数20件, メール会議 (2024年5月20日~5月24日), 採択20件 (総額7,371,650円)

- ・通年プログラム: 応募件数15名, 採択15件, (合計6,415,723円)
- ・春季・夏季プログラム: 応募件数2名, 採択2件, (合計104,812円)
- ・春期プログラム: 応募件数3名, 採択3件, (合計851,115円)

(3) 2024 (R6) 年度 研究マインドのための教育プログラム実施助成金の募集開始

(4) 2024 (R6) 年度 医学部若手限定

応募件数2件, メール会議 (2024年5月20日~5月24日), 採択1件 (総額500,000円)

3) 埼玉大学との共同研究に関する選考

(1) 2024 (R6) 年度 継続申請 (2023 (R5) 新規申請)

応募件数8件, 一次審査員3名による採点 (2024年7月1日~7月31日)

埼玉大学との合同審査を経て, 採択7件 (総額6,217,000円)

4) 財団等の研究助成に関する学内選考

(1) 公益財団法人 内藤記念科学振興財団「第56回内藤記念科学奨励金・研究助成」

応募者数5名, メール会議 (2024年5月17日~5月22日), 推薦1名

(2) 日本私立学校振興・共済事業団「学術研究振興資金」

応募者数2名, メール会議 (2024年8月22日~8月27日), 推薦1名

(3) 公益財団法人 川野小児医学奨学財団「2025 (令和7) 年度 研究助成一般枠」

応募者数3名, メール会議 (2024年10月31日~11月5日), 推薦1名

4. 自己評価と次年度計画

4-1. 前年度の改善計画に対する今年度の点検・評価結果

今年度も、計画通り各グラントの選考を行うことができた。

学内グラントに関して、「丸木記念特別賞」は「長年に渡る、複数の業績に裏付けられたストーリー性を持つ研究テーマ」で、かつ「その主要な成果が本学における研究活動で得られたもの」を対象とする。これらに重点を置いた選考を行った結果、本年度は2課題に授与することとした。学内グラント「科研費申請支援」は、科研費不採択課題の中で、本学を研究機関として科研費採択を目指す課題を対象とする。科研費アドバイザーによる学内グラントとしての適否評価を基に、17件をA評価、3件をB評価として採択した。学内グラント「科研費採択奨励費」は、過去2年以内に学内グラント「科研費申請支援」の助成を受けて科研費に採択された課題は申請0件であった。

埼玉大学との共同研究は、3年間継続して支援を受けた7課題が研究満了となった。そこで、令和7年3月22日に、埼玉大学において共同研究成果発表会をハイブリッド形式で開催した。本発表会は、両大学の研究者だけでなく、一般の方にも公開された。

この他、財団等への応募に関する学内選考3件を行った。いずれの選考も、厳格に審査された。

4-2. 今年度の自己点検・評価結果に基づく改善計画

次年度も、学内外の研究費を獲得して本学の研究活動を活性化するため、医学研究センター研究支援管理部門、及び庶務課と連携しながら、グラントの厳格・公平な選考が継続されるよう務める。令和7年度は、本学が主催して埼玉大学との共同研究成果発表会を開催予定となり、今後、詳細を検討する。来年度は、埼玉医科大学創立50周年記念特別研究費の最終年度となる。採択された4課題の研究成果報告会を、令和7年11月8日に開催予定の「第6回オール埼玉医大 研究の日」の前日（11月7日）に、医学研究センター創立20周年記念シンポジウムと共同開催の予定である。